

宮崎 彰吾 MIYAZAKI Shogo

みやざき しょうご

職位	専任准教授
取得学位	博士(体育科学)(平成29年12月)筑波大学
最終学歴	筑波大学大学院人間総合科学研究科体育科学専攻(博士後期課程)修了
専門分野	スポーツバイオメカニクス、測定評価、体操競技・器械運動コーチング
主な担当科目	スポーツバイオメカニクス、器械運動、体力学概論、専門演習
研究テーマ	・スポーツの身体動作分析 ・人の『感性』と『巧みさ』との関係性
所属学会	日本バイオメカニクス学会、日本体操競技・器械運動学会、バイオメカニズム学会、日本コーチング学会、日本体育学会、International Society of Biomechanics in Sports、日本体育測定評価学会

教育・研究内容

スポーツや日常的な動作を対象として、主にバイオメカニクスのアプローチを用いた研究に取り組んでいます。ただし、手法にとらわれないで様々な方法で多角的に現象を検討することが重要だと考えます。

人の動きには、それを見ている者を驚愕させたり、感動させる「力」があります。それは学問的にも文化的にも社会的にも、研究の対象となり得ることを意味します。動きを生み出す身体そのものと、生み出された動きに対して、決して興味が尽きることはありません。人間は未知の部分が多いですが、その一部を明らかにする気概をもって研究活動をしていきます。

研究に必要な論理的思考や客観的立場からの視点は、今やビジネススキルとしても重要視されています。すなわち社会の中でも役に立つ能力であるということです。研究活動や授業などを通して、それらも同時に伝えていければと思います。

著書

- | | | | |
|---|------------------|---------|------------------|
| 1 | スポーツの科学と教育 | 平成30年3月 | 株式会社ベースボール・マガジン社 |
| 2 | 臨床スポーツ医学(第36巻5号) | 令和元年5月 | 文光堂 |

学術論文

- | | | | |
|----|---|----------|---------------------------|
| 1 | 幼児の走速度経年変化(修士論文) | 平成22年3月 | 東海大学大学院体育学研究科 |
| 2 | 身体合成重心変位の重ね書きから見た男子バスケットボール選手のジャンプシュートの安定性(査読付) | 平成22年3月 | 『東海大学紀要(体育学部)』第39号 |
| 3 | 幼児の走動作におけるピッチと歩幅の変化(査読付) | 平成22年11月 | 『バイオメカニズム学会誌』Vol.34, No.4 |
| 4 | サイドランジにおけるステップ幅の違いが膝関節と股関節まわりの筋の活動および膝関節モーメントに及ぼす影響(査読付) | 平成23年3月 | 『東海大学スポーツ医科学雑誌』第23号 |
| 5 | ナンバ走法に関するバイオメカニクスの研究
－上肢への運動課題が走運動に及ぼす影響－(査読付) | 平成23年3月 | 『東海大学スポーツ医科学雑誌』第40号 |
| 6 | 競技スポーツ選手における“巧みさ”の評価に関するバイオメカニクスの研究
－バスケットボールジャンプシュート動作の評価－(査読付) | 平成24年3月 | 『東海大学スポーツ医科学雑誌』第24号 |
| 7 | パワークリーンにおける下肢の力学的特性:熟練者と未熟練者の違い(査読付) | 平成24年3月 | 『バイオメカニクス研究』Vol.16, No.4 |
| 8 | 体操競技の後方宙返りにおける空中局面の身体の回転方略(査読付) | 平成26年11月 | 『バイオメカニズム学会誌』Vol.38, No4 |
| 9 | マット運動における伸膝前転のメカニズムに関するバイオメカニクスの研究(査読付) | 平成27年3月 | 『東海大学紀要(体育学部)』第44号 |
| 10 | 速度およびピッチの統制が走動作に及ぼす影響
－ナンバ走りの生成メカニズムに関するバイオメカニクスの研究－(査読付) | 平成27年3月 | 『東海大学紀要(体育学部)』第44号 |
| 11 | 子どもの立ち幅跳びの踏切動作についての縦断的研究(査読付) | 平成27年3月 | 『東海大学紀要(体育学部)』第44号 |
| 12 | 弾性床サーフェス上への着地動作に関するバイオメカニクスの研究(査読付) | 平成28年8月 | 『バイオメカニズム』23 |
| 13 | 前方倒立回転跳びの補助に関する運動形態学的考察(査読付) | 平成29年3月 | 『東海大学紀要(体育学部)』第46号 |

14	片脚立ち上がり運動と体力テスト得点の関係(査読付)	平成29年3月	『湘北紀要』第38号
15	スポーツ選手における腰椎―骨盤―股関節複合体の挙動変化の特性(査読付)	平成29年10月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第2巻第1号
16	体操競技の後方宙返りにおけるキネティクス的分析による着地動作方略の検討(査読付)	平成29年10月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第2巻第1号
17	体操競技者の着地動作方略に関するバイオメカニクス的研究(博士論文)	平成29年12月	筑波大学
18	バドミントンの初心者指導に関する運動学的研究―直接補助の活用―	平成31年3月	『白鷗大学教育学部論集』第11巻4号
19	中学校保健体育サッカー授業におけるフィールドサイズが走行距離に与える影響	令和2年2月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第4巻第1号
20	一般ランナーにおけるFunctional Movemnet ScreenTMの特性	令和2年2月	静岡産業大学論集『スポーツと人間』第4巻第1号
21	2020FIG個人総合ワールドカップ・バクー大会報告	令和3年1月	公益財団法人日本体操協会『日本体操協会研究部報124号』

学会発表

1	BIOMECHANICAL RESEARCH OF BACKWARD SOMERSAULT IN DIFFERENCE POSTURE IN ARTISTIC GYMNASTICS (体操競技における異なる姿勢の後方宙返りのバイオメカニクス的研究)	平成25年7月	31st Conference of the International Society for Biomechanics in Sports (National Taiwan Normal University)
2	体操競技の後方宙返りにおける空中局面の回転コントロール	平成25年7月	第23回バイオメカニクスシンポジウム(於ホテルルビノ京都堀川)
3	BIOMECHANICAL ANALYSIS OF ROTATION STRATEGY OF BACKWARD SOMERSAULT IN ARTISTIC GYMNASTICS (体操競技における後方宙返りの回転方略のバイオメカニクス的分析)	平成26年7月	32nd Conference of the International Society for Biomechanics in Sports (East Tennessee State University)
4	体操競技における後方宙返りの着地動作に関するバイオメカニクス的研究	平成26年8月	日本体育学会第65回大会(於岩手大学・アイーナ・マリオス)
5	体操競技における後方宙返りの着地動作のバイオメカニクス的研究	平成26年9月	第23回日本バイオメカニクス学会(於国立スポーツ科学センター)
6	BIOMECHANICAL STUDY OF LANDING MOTION ON THE SPRING SURFACE (弾性サーフェス上での着地動作のバイオメカニクス的研究)	平成27年6月	33rd Conference of the International Society for Biomechanics in Sports (University of Poitiers)
7	弾性床サーフェス上への着地動作に関するバイオメカニクス的研究	平成27年7月	第24回バイオメカニクスシンポジウム(於岩室温泉ゆもとや)
8	ドロップ着地における弾性床上での着地動作	平成27年8月	日本体育学会第66回大会(於国士舘大学)
9	弾性サーフェスのドロップ着地における緩衝能の検討	平成27年11月	第36回バイオメカニクス学術講演会(於信州大学)
10	弾性床へのドロップ着地動作における競技特性による着地方略の差異	平成28年9月	第24回バイオメカニクス学会大会(於立命館大学)
11	体操競技の宙返り着地における審判員により高い評価を得る動作特徴	平成29年11月	第38回バイオメカニクス学術講演会(於別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza)
12	ICTを活用した器械運動の授業における学習者への効果の検討	平成30年8月	第69回日本体育学会(於徳島大学)
13	体操競技の鉄棒における「ミヤチ」のバイオメカニクス的特徴	平成30年11月	第39回バイオメカニクス学術講演会(於筑波大学)
14	大学生を対象とした器械運動におけるICTを活用した運動学習効果	令和元年9月	第70回日本体育学会(於慶應義塾大学)
15	鉄棒のミヤチにおける準備局面の身体の動きとバーの動きとの関係性	令和元年12月	日本体操競技・器械運動学会第33回学会大会(於駒澤大学)

受賞

1	バイオメカニクス学会奨励賞	平成28年11月	バイオメカニクス学会
---	---------------	----------	------------

依頼講演等

- | | | | |
|---|----------------|---------------------|---------|
| 1 | 日本体操協会委嘱審判員 | 平成20年4月～
現在に至る | 日本体操協会 |
| 2 | 茨城県体操協会審判講習会講師 | 平成27年4月～
平成30年3月 | 茨城県体操協会 |

その他(社会活動等)

- 平成29年4月 公益財団法人日本体操協会体操マルチサポート委員会研究部員(平成31年3月まで)
- 平成30年4月 公益財団法人日本オリンピック委員会強化スタッフ(現在に至る)
- 平成31年4月 公益財団法人日本体操協会情報医科学アンチドーピング委員会研究部員(現在に至る)
- 平成31年4月 静岡県体操協会男子体操競技強化委員会強化部員(現在に至る)
- 平成31年4月 静岡県体操協会男子体操競技国体成年監督(現在に至る)